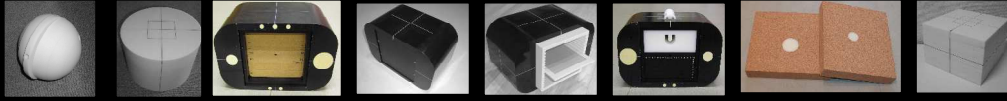
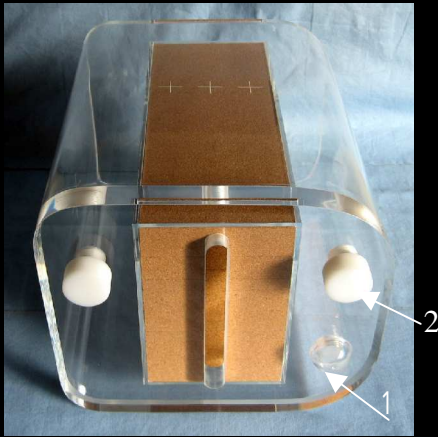


# RT-250-WT Radiation-QA Phantom

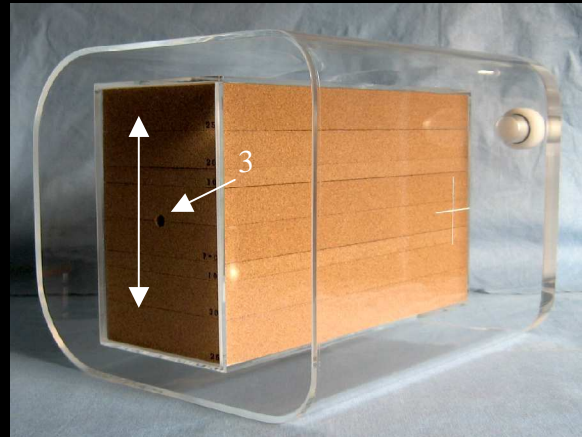


▶ R-TECH.INC

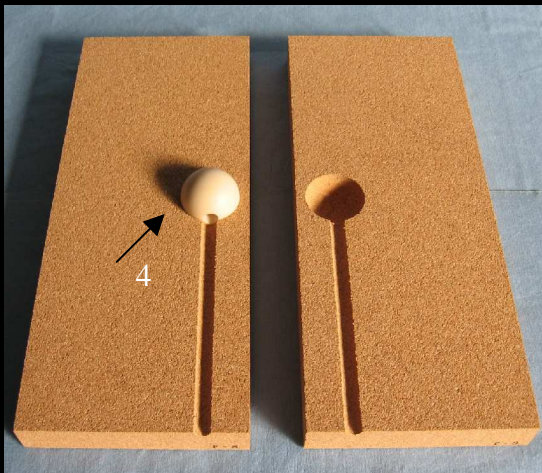
- 不均質部の線量測定が容易に行えます。  
測定深度を変更できますので深度の違いによる線量値が測定可能になります。
- 周囲（体幹部）は水を使用しています。  
不均質の周辺は水で充満されていますので密度計算等が容易に確認できます。
- 腫瘍モデルは電離箱用、Film用の二種類が用意されています。  
30mm の球形ファントム（密度1.00）が用意されています、電離箱の種類に応じた穴加工が可能です。
- 肺モデルはコルク板を使用し、腫瘍位置の上下変更が容易です。  
附属のアキシャル専用コルクを用いてフィルム線量測定（アキシャル）が可能です。



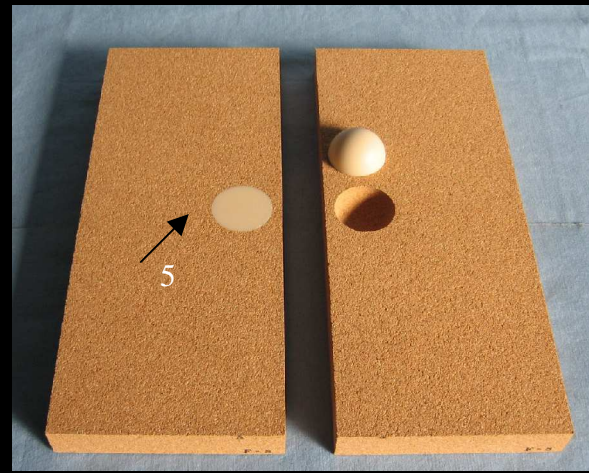
1:空気抜き穴 2:水注入口



3:電離箱口



4:電離箱用腫瘍モデル



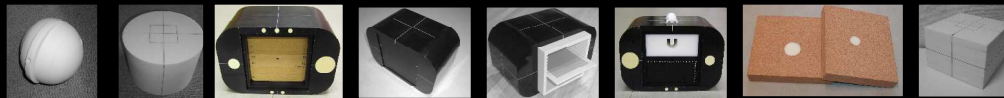
5:Film用腫瘍モデル



CT撮影時及び吸収線量検証時にはクロスマークでアイソセンタ位置の設定が容易に行なえます。

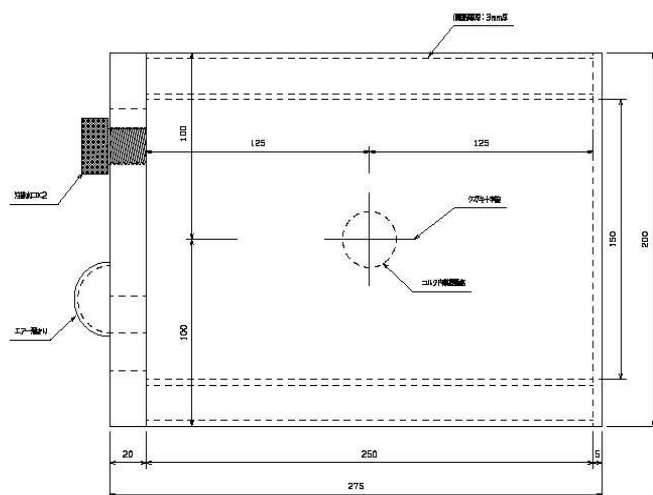
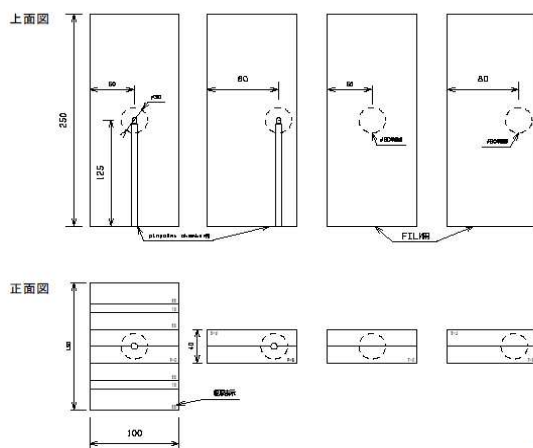
RT-Phantom for IMRT, Stereo tactic, Dynamic MLC QA etc

# RT-250-WT Radiation-QA Phantom



R-TECH.INC

コルク部詳細図



製作：有限会社タイセイメディカル

発売：アールテック(有)

東京都板橋区赤塚 1-2-9 あおきビル2F

電話：03-5967-7464 FAX 03-5967-7465

http://www.R-TECH-JAPAN.COM

定価：294万円